

(5) 教職実践に関する科目

免許法施行規則に定める科目区分等	左記に対応する開設授業科目		必修選択の別		単位数	週時間	受講年次	学期	授業内容	備考
			学校教育							
			小コース	中コース						
科目	科目番号	科目名								
教育実習	教職151	介護等体験指導	選必	選必	1	0-2	1	後	介護等体験のための事前指導	1科目必修 (※特別支援教育専攻は除く)
	教共151	介護等体験指導	選必	選必	1	0-2	1	後	介護等体験のための事前指導	
	教職161	教職体験Ⅰ(小)	必	自	1	0-2	1	後	主として附属小学校での実習参加型観察することを目的とする	
	教職162	教職体験Ⅰ	自	必	1	0-2	1	後	主として附属中学校での実習参加型観察することを目的とする	
	教職261	教職体験Ⅱ(小)	必	自	1	0-2	2	前	公立小学校等での実習参加型観察することを目的とする	
	教職262	教職体験Ⅱ	自	必	1	0-2	2	前	公立中学校等での実習参加型観察することを目的とする	
	子215	子ども学フィールドワーク	必	自	2	0-2	2	前	多様な学びの文化を、特定の「場=フィールド」を通して考察し、同時代的・創造的な教育プログラムについて実践探求する	
特支207	インクルーシブ教育フィールドワーク	必	必	1	0-2	2	後	公立幼稚園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校のいずれかでの、実習参加型観察することを目的とする	特別支援教育必修	
	教職360	学校教育実践研究(小)	必	自	1	0-2	3	通年	小学校教育実習のための事前事後指導	小学校教育コース
	教職361	小学校教育実習A	必	—	4	3週間	3	前	附属小学校における教壇実践その他。「学校教育実践研究(小)」を同時履修のこと	
	教職461	小学校教育実習B	自	自	2	2週間	4	前・後	公立等小学校における教育実習	
	教職462	小学校教育実習C	自	自	4	4週間	4	前・後	公立等小学校における教育実習	
	教職481	幼稚園教育実習A	自	自	4	4週間	4	前・後	公立等幼稚園における教育実習	
	教職482	幼稚園教育実習B	自	自	2	2週間	4	前・後	公立等幼稚園における教育実習	
	教職370	学校教育実践研究	自	必	1	0-2	3	通年	中学校教育実習のための事前事後指導	
教職371	中学校教育実習A	—	必	4	4週間	3	前	附属中学校における教壇実践その他。「学校教育実践研究」を同時履修のこと		
教職471	中学校教育実習B	自	自	2	2週間	4	前・後	公立等中学校における教育実習		
教職472	中学校教育実習C	自	自	4	3週間	4	前・後	公立等中学校における教育実習		
教職473	高等学校教育実習	自	自	2	2週間	4	前・後	公立等高等学校における教育実習		
教職実践演習	教共401	教職実践研究	自	自	1	0-1	4	前・後	教職実践演習へ向けての予備的授業	教職実践演習クラスによっては登録条件科目 登録前提科目を全て履修済であること
	教職491	教職実践演習	必	必	2	0-2	4	前・後	教員として必要な最小限の資質能力を形成し、確認しあう。	
	教共354	離島・へき地校体験実習	自	自	2	0-4	3~4	前又は後	一定期間滞在しながら離島・へき地学校における現場体験をどうして教育課題を考える	

※教育実習の登録条件及び教職実践演習の登録条件(次ページ参照)

教育実習の登録条件(令和5年度入学生より)

●教育学部 教育実習の登録条件(附属小学校・中学校実習)【主免用】

【登録条件】教育実習登録時に以下の(1)～(3)の条件を満たすことが必要となります。

(1)以下の科目を履修済みであること。(附属小・附属中共通)

- ①「教職入門」②「教育原理」③「介護等体験指導」④「教職体験Ⅰ(小)」又は「教職体験Ⅰ」 ⑦「教職体験Ⅱ(小)」又は「教職体験Ⅱ」(子ども教育開発専修の学生は「子ども学フィールドワーク」、特別支援教育専攻の学生は「インクルーシブ教育フィールドワーク」)

(2-1)以下の科目を履修済み又は同時履修中であること。(附属小)

- ⑤「特別の支援を必要とする多様な子どもへの理解と支援」⑥「教育におけるICT活用」⑧「教育心理学」⑨「教育課程(教諭)」⑩「教育方法(教諭)」
⑪「生徒指導論(進路指導)(教諭)」⑫「特別活動論(教諭)」 ⑬「道徳教育の理論と実践A(教諭)又はB(教諭)」⑭「教育相談(教諭)」又は「学校カウンセリング(教諭)」
⑮「小学校教科」12単位以上(特別支援教育専攻は6単位以上)⑯「各教科の指導法」(小学校)8単位以上

(2-2)以下の科目を履修済み又は同時履修中であること。(附属中)

- ⑤「特別の支援を必要とする多様な子どもへの理解と支援」⑥「情報通信技術を活用した教育の理論と方法の科目(仮称)」⑧「教育心理学」⑨「教育課程(教諭)」⑩「教育方法(教諭)」
⑪「生徒指導論(進路指導)(教諭)」⑫「特別活動論(教諭)」⑬「道徳教育の理論と実践A(教諭)又はB(教諭)」⑭「教育相談(教諭)」又は「学校カウンセリング(教諭)」
⑰「中学校教科」14単位以上⑱「各教科の指導法」(中学校)2単位以上

(3-1)以下の科目を同時履修すること。(附属小)

- ⑲「学校教育実践研究(小)」

(3-2)以下の科目を同時履修すること。(附属中)

- ⑳「学校教育実践研究」

上記条件 該当項目	科目名	受講年次	条件①		条件②	備考
			履修済み	同時履修		
附属小 共通	① 教職入門	1年前期	○			
	② 教育原理	1年後期～2年前期	○			
	③ 介護等体験指導	1年後期	○			※特別支援教育専攻は免除
	④ 教職体験Ⅰ(小)or教職体験Ⅰ	1年後期	○			
	⑤ 特別の支援を必要とする多様な子どもへの理解と支援	1年後期	○	○		
	⑥ 教育におけるICT活用	1年後期	○	○		
	⑦ 教職体験Ⅱ(小)or教職体験Ⅱ	2年前期				
	子ども学フィールドワーク(※子ども教育開発専修のみ)	2年前期	○			
	インクルーシブ教育フィールドワーク(※特別支援教育専攻のみ)	2年後期				
	⑧ 教育心理学	2年前期	○	○		
	⑨ 教育課程(教諭)	2年前期	○	○		
	⑩ 教育方法(教諭)	2年前期	○	○		
	⑪ 生徒指導論(進路指導を含む)(教諭)	2年前期～2年後期	○	○		
	⑫ 特別活動論(教諭)	2年前期～3年前期	○	○		
⑬ 道徳教育の理論と実践A(教諭)	2年後期～3年前期	○	○			
道徳教育の理論と実践B(教諭)	3年前期					
⑭ 教育相談(教諭)	2年後期～3年前期	○	○			
学校カウンセリング(教諭)	2年後期～3年前期					
附属小	⑮ 小学校教科	1年前期～3年前期	○	○	12単位以上(特別支援教育は6単位以上)	
	⑯ 各教科の指導法(小学校)	2年前期～3年後期	○	○	8単位以上	
附属中	⑰ 中学校教科		○	○	14単位以上	
	⑱ 各教科の指導法(中学校)		○	○	2単位以上	
附属小	⑲ 学校教育実践研究(小)	3年通年		○		
附属中	⑳ 学校教育実践研究	3年通年		○		

※教育実習の登録条件にはなっていないが免許取得には必修・選択必修となる教職科目

	科目名	受講年次
必	総合的な学習の時間の授業づくり	2年後期
選	学校社会学	3年前期
必	教育社会学	3年前期～3年後期

●教育学部 教育実習の登録条件(公立実習)【副免用】

- (1) 附属学校(小学校or中学校)の教育実習を履修済であること。
- (2) 当該免許に係る学校種(教科)の指導法を履修済み又は同時履修すること。
- (3) 副免用(※主免と学校種が違う場合)の学校教育実践研究を履修中であること。

●教育学部 教育実習の登録条件(幼稚園教育実習)【副免用】

- (1) 小学校教育実習を履修済み又は同時履修すること。
- (2) 「幼稚園教育課程の編成方法」、「幼児の教育方法」及び「幼児理解」を履修済みであること
- (3) 「幼稚園教育基礎実践」(事前指導科目)を履修済みであること。

●教職実践演習の登録条件

- (1) 卒業要件の免許(原則として小学校教育コースにあつては小一種、中学校教育コースにあつては中一種など)必須科目を履修済みであること。
※必須科目には共通教育科目「憲法概論」・「情報科学演習」・「健康・スポーツ科学」又は「運動・スポーツ科学」・外国語科目(大学英語等)を含む。
(上記、共通教育等科目は教員免許法施行規則第66条の6に該当する科目である)
※「教職実践研究」を履修済みであることが登録条件のクラスあり。